

格盟国際エネルギー有限公司の概要

正式名称 格盟国際エネルギー有限公司 (英語名: Gemeng International Energy Co.Ltd)

設立 2007年4月

所在地 中国山西省太原市



資本金 100億人民元

株主 山西国際エネルギー集团有限公司 47%
 韓国電力公社 34%
 ドイツ銀行 19%

董事長 郭明 (Guo Ming)

経営目的 合弁会社を組成する各出資者が、保有する電力およびエネルギー分野における投資・建設・運営等のノウハウの共通を通じて、法律の許す範囲で、中国国内外において、各種エネルギー関連案件（発電案件、炭鉱案件など）に参画していくこと。

設立経緯 山西省政府は、中国一の産炭地である強みを背景に、電力企業の育成を企図し、その目的を短期間を実現するため、外資の導入を目論み、同社を設立。
 格盟会社の発足時の資産は、100%山西省政府出資の山西国際電力有限公司から、主として、同会社が最大の出資者となっている資産を中心に買収（移転）して形成。

現有資産 発電会社10社（34ユニット、持分出力約430万kW）

売上高 32.5億人民元（2008年）

今回の参画に伴う出資内訳の異動（今回予定）

出資者（現行）		出資者（新）	
山西国能	47%	山西国能	47%
韓国電力	34%	韓国電力	34%
ドイツ銀行	19%	ドイツ銀行	9%
		J-POWER	7%
		中国電力	3%
計	100%	計	100%

以上